

事項	卵黄卵白重比が極めて高い新緑色卵鶏の開発																											
ねらい	緑色卵系統「あすなるⅡ」と卵黄卵白重比高選抜系統の交配から卵黄卵白重比が市販卵に比べ極めて高い緑色卵鶏を開発したので普及に移す。																											
指導奨励内容	<p>1 新緑色卵鶏の交配様式 あすなるⅡ系（父）×卵黄卵白重比高選抜系（母）</p> <p>2 新緑色卵鶏の平均能力及び特徴</p> <p>(1) 平均能力</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>形 質</th> <th>平均値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①育成率 (%)</td><td>95.0</td></tr> <tr><td>②生存率 (%)</td><td>95.8</td></tr> <tr><td>③50%産卵日齢 (日)</td><td>149</td></tr> <tr><td>④ヘンデイ産卵率 (%)</td><td>80.2</td></tr> <tr><td>⑤飼料日量 (g/羽)</td><td>107.7</td></tr> <tr><td>⑥飼料要求率</td><td>2.41</td></tr> <tr><td>⑦卵重 (43週齢) (g)</td><td>57.3</td></tr> <tr><td>⑧体重 (43週齢) (g)</td><td>1,869</td></tr> <tr><td>⑨卵殻の色相角度 (度)</td><td>137</td></tr> <tr><td>⑩卵黄重 (43週齢) (g)</td><td>18.5</td></tr> <tr><td>⑪卵白重 (g)</td><td>33.6</td></tr> <tr><td>⑫卵黄卵白重比 (%)</td><td>55.3</td></tr> </tbody> </table> <p>(2) 特徴</p> <p>ア MS規格 (52～58g) の緑色卵を産する。</p> <p>イ 強健・多産である。</p> <p>ウ 卵黄卵白重比が市販卵に比べ極めて高い。</p> <p>エ 販売価格は市販卵の1.5～3倍が想定され、1.5～4.5倍の利潤が見込まれる。</p> <p>3 新緑色卵鶏の素ヒナの入手先 青森県農林総合研究センター畜産試験場 代表：TEL0175-64-2231、FAX0175-64-2230</p>		形 質	平均値	①育成率 (%)	95.0	②生存率 (%)	95.8	③50%産卵日齢 (日)	149	④ヘンデイ産卵率 (%)	80.2	⑤飼料日量 (g/羽)	107.7	⑥飼料要求率	2.41	⑦卵重 (43週齢) (g)	57.3	⑧体重 (43週齢) (g)	1,869	⑨卵殻の色相角度 (度)	137	⑩卵黄重 (43週齢) (g)	18.5	⑪卵白重 (g)	33.6	⑫卵黄卵白重比 (%)	55.3
形 質	平均値																											
①育成率 (%)	95.0																											
②生存率 (%)	95.8																											
③50%産卵日齢 (日)	149																											
④ヘンデイ産卵率 (%)	80.2																											
⑤飼料日量 (g/羽)	107.7																											
⑥飼料要求率	2.41																											
⑦卵重 (43週齢) (g)	57.3																											
⑧体重 (43週齢) (g)	1,869																											
⑨卵殻の色相角度 (度)	137																											
⑩卵黄重 (43週齢) (g)	18.5																											
⑪卵白重 (g)	33.6																											
⑫卵黄卵白重比 (%)	55.3																											
期待される効果	一般鶏卵とは異なる卵殻色・優れた卵黄特性をもつため、差別化生産により高収益が期待できる。																											
普及上の注意事項	小軀多産であるため、栄養不足に陥りやすいので卵用鶏の栄養要求量を満たす市販の完全配合飼料を不断給与する。																											
担当	青森県農林総合研究センター畜産試験場 養鶏部	対象地域 県下全域																										
発表文献等	青森県農林総合研究センター畜産試験場報告21号 (発表予定)																											

【根拠となった主要な試験結果】

表1 市販銘柄との卵構成比較 (平成12年 帯広畜産大学、平成16年 埼玉農林総研畜研)

形質	新鶏種 (43週齢)	市販銘柄 ¹⁾			市販銘柄 ²⁾ 48週齢
		180日齢	270日齢	330日齢	
卵重(g)	57.3	56.0	63.9	64.9	64.6
卵黄重(g)	18.5	12.8	16.6	17.4	17.5
卵黄卵白重比(%)	55.3	35.2	41.3	43.2	42.8

(注) 1 帯広畜産大学三好俊三教授 (平成12年)、Personal Communication
2 山上善久 (平成16年)、日本家禽学会誌41巻、J2号、J104-j 110

表2 市販パック卵との卵構成比較 (平成17年 青森農林総研畜試)

銘柄		表示規格	測定個数	卵重(g)	卵黄重(g)	卵黄卵白重比 (%)
新鶏種		無選別	216	57.3	18.49	55.3
市 販 パ ッ ク 卵	A	S	10	46.7	9.63	30.2
	B	M	5	63.5	17.72	44.3
	C	ML	8	65.2	18.02	44.3
	D	ML	8	66.2	17.99	42.7
	E	L	10	67.4	18.83	45.0
	F	LL	8	72.8	18.06	37.6

(注) 市販パック卵は青森県野辺地町内スーパーマーケットで購入
平成17年6月3日及び同年6月6日調査

表3 販売価格を市販卵の1.5~3倍としたときの1羽当たり年間経営収支の試算 (平成17年 青森農林総研畜試)

鶏種	鶏卵生産量 (a) kg	販売価格 (b) 円/kg	粗収益 (c=a×b) 円	経営費 ¹⁾ (d) 円	利潤 (c-d) 円	算定基礎
新鶏種	16.8	300~ 600	5,040~ 10,080	2,364	2,676~ 7,716	産卵率80.2%、卵重 57.3g、飼料日量 107.7g
市販赤玉銘柄 ²⁾	20.7	200	4,140	2,424	1,716	産卵率87.9%、卵重 64.5g、飼料日量 110.0g

(注) 1 飼料単価40円/kg、飼料費の経営費に占める割合66% (平成15年農林水産省農業経営部門別統計)
2 平成17年度養鶏関係全国会議資料



写真1 新鶏種 (雌)

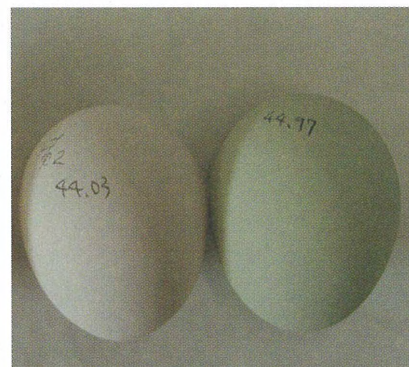


写真2 新鶏種の緑色卵 (右)

(平成17年 青森農林総研畜試)